乳房欠損 インプラント挿入術パス

病棟　　病室　　氏名：　　様

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います。

説明日：

項目	月　日( )	月　日( ) **手術日**		月　日（　）～月　日（　）	月　日（　）～月　日（　）	月　日( )
イベント	手術前日：入院	手術前	術後	術後1～2日目	術後3～4日目	術後5日目：退院
目標	・気持ちが手術に向かえる	・手術が受けられる	・手術後の経過が順調である　・痛みがコントロールできる ・創部の安静が守られる			・創部の感染がない ・退院後の生活についてわかる
食事	・普通食 	・医師の指示に従ってください 	・術後4時間後から水分摂取ができます ・水分摂取後に嘔気、嘔吐がなければ夕食から食事を開始します 	・普通食 		
治療 検査 点滴 処置	・入院中は毎日体温、血圧、脈拍測定をします 					
	・身長、体重を測定します	・手術着に着替え、血栓予防のため弾性ストッキングを履きます 	■病状に応じて必要な検査を行います（採血、レントゲン検査、その他検査） 手術後は ・酸素飽和度モニターを装着します ⇒ 医師の指示で終了します ・酸素投与をします　⇒　呼吸の状態で終了します ・創近くに管が入ります ・尿の管が入ります ⇒ 術後、歩行可能になったら管を抜きます ・点滴をします：輸液・抗菌薬 ・弾性ストッキングを履いています ⇒ 歩行開始後に外します	・創部の確認をします → ・抗菌薬は内服で継続します	→ 創の管は、排液の状況で医師の判断で抜去します	
経過 活動 リハビリ	・活動に制限はありません	・看護師と一緒に手術室へ移動します 	・ベッド上安静です **＊手術側の側臥位は禁止です** **＊手術側の腕は、術後3日目まで上げないでください** ＊手術4時間後、尿の管を抜きます。その後は、看護師が付添い、トイレ歩行のみ可となります 	・ふらつきがなければ歩行可能です 	・血栓予防の為、なるべく歩きましょう **・術後4日目から手術側の腕を、肩以上に挙げられます** 	
清潔	・手術前日のためシャワー浴をします		・入浴やシャワー浴はできません	・体を拭き、着替えます 	・創部の管を抜去後、シャワー浴ができます ・創部が濡れない様に保護します ＊入院中に抜糸をしない場合があります	
内服薬	・薬剤師が持参薬の確認をします ・通常通り内服します		・医師の指示に従ってください	・医師の指示薬を内服します ・痛み止めと抗菌薬の内服薬があります	・通常通り内服します 	
説明	【手術前日】 ■医師から手術の説明があります ■麻酔科医の訪問があります ■看護師 ・患者識別バンドを装着します ・入院、手術オリエンテーション		・気分が悪い時や痛みが強くなる時は、ナースコールでお知らせください  		＊日常生活の注意点などを、看護師が説明します ★抜糸前後のシャワー浴の方法 ★乳がん術後のリハビリの継続 ★手術側の側臥位禁止の継続 ★痛みがある場合の鎮痛剤の内服 ★次回外来日をお伝えします	

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします

東京女子医科大学附属 足立医療センター　2024年8月　第2版